

番 号	24請願第3号 (厚生委員会付託)
受理年月日	平成24年2月29日
件 名	だれもが安心して受けられる介護保険制度への改善を求めることについて
提 出 者	三鷹市所在 新日本婦人の会三鷹支部 支部長 栗原 寿子 ほか 171人
紹 介 議 員	栗原 健治
要 旨	
<p>三鷹市はこれまで高環境、高福祉のまちづくりに取り組んでこられその御尽力に心から敬意を表します。今国は、税と社会保障の一体改革の名のもとに年金、医療、介護、保育など社会保障の切り崩しと削減のオンパレードです。少ない年金で生活している高齢者だけでなく、毎年のように賃金がカットされる一方税の負担がふえ、働き盛りの人たちにとっても、また正規の職につけない若者にとっても暮らしが一層ひどくなってきています。そんな中で、市民に最も身近な自治体である三鷹市が、市民の命と暮らしを守る立場で市政運営を行うよう願ってやみません。市内の特養の待機者は500人を超えています。病院の退院を言われても家に戻ることができず、入院を余儀なくされている方や有料老人ホームで月50万前後の利用料に苦しんでいる家族もおられます。「三鷹市で長生きして良かった」と言えるために、だれもが安心して介護保険制度の利用ができるよう以下、改善を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 介護保険料は、値上げしないでください。 2 三鷹市独自の施策である利用者負担軽減制度は、継続してください。 3 特別養護老人ホーム、小規模多機能施設を増設してください。 	